

Q&A

d:facto™ ボーカル・マイクロホン

スタジオクオリティの音質をライブステージへ。
DPAの技術を結集した高品位ボーカル・マイクロホン。

d:facto™ は、透明感のあるクリアな音質と、軸外においても極めてフラットな特性が特長のボーカル・マイクロホンです。音質に定評あるリファレンススタンダード・マイクロホン「4011」をベースに開発した、高品位カプセルを採用しています。



INDEX

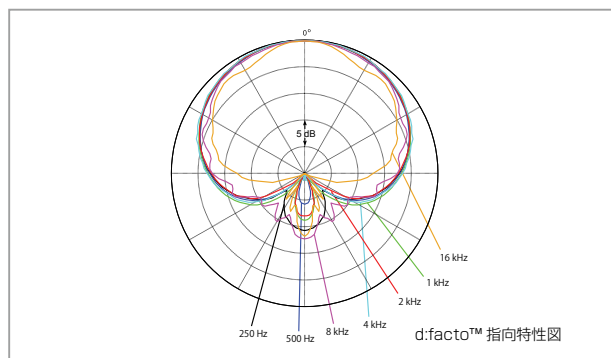
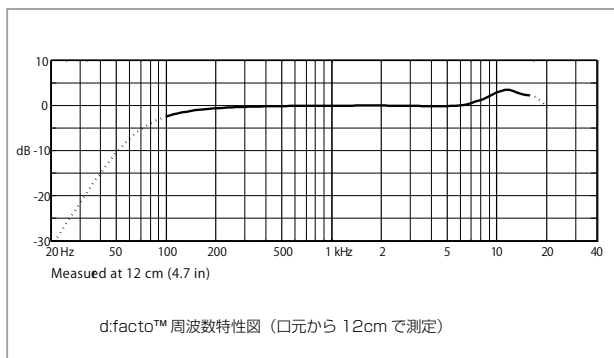
- Q.1 d:facto™(ディファクト)は、どのようなマイクロホンですか？
- Q.2 最大音圧レベルはいくつですか？
- Q.3 マイクロホン・ヘッド背面にあるアッテネーターの使用方法を教えてください。
- Q.4 どのようなノイズ対策をしていますか？
- Q.5 楽器の収音にも使用できますか？
- Q.6 付属品を教えてください。
- Q.7 マイクロホン・ヘッドまたはハンドル部分をそれぞれ単品で購入できますか？
- Q.8 グリルは自分で交換できますか？
- Q.9 雨天時でも使用できますか？
- Q.10 メーカーの保証期間は何年ですか？

"d"の由来…

d:facto™ シリーズの "ディファクト (de facto)" は、「慣習的に」「標準化」という意味です。"ボーカル・マイクロホンの新定番誕生"という想いを込めて命名されました。

Q.1 d:facto™ (ディファクト) は、どのようなマイクロホンですか？

スーパーカーディオイド型のコンデンサー・マイクロホン (ファンタム 48V 稼動) です。マイクロホンの要であるカプセルは、音質に定評あるリファレンス・スタンダード・マイクロホン「4011」をベースに開発。優れた定位感と色付けの無いクリアな音質、オフマイク時においてもリニアな周波数特性を実現しています。“d:facto™ (ディファクト)” は、スタジオクオリティーの音質をライブステージで再現するために開発された、高品位ボーカル・マイクロホンです。



左上は d:facto™ の周波数特性図です。低域ノイズを低減するために 80Hz 以下をカットしているのが分かります。また、ボーカリストの声に存在感を与える 12kHz 付近をなだらかにブーストしています。※マイクロホンを使用する際は、歪み防止のため、マイクロホンと口元は 2cm 以上離してください。

右上は d:facto™ の指向特性図です。全ての周波数で同じ指向性を描いています。スーパーカーディオイド特性のため、マイクロホン背面に位置するフロアモニターとの干渉が少なく、ハウリングを軽減します。

Q.2 最大音圧レベルはいくつですか？

最大音圧レベルは 157 dB です。非常に高いレベルまで収録できるため、様々なジャンルの音楽でご使用いただけます。

Q.3 マイクロホン・ヘッド背面にあるアッテネーターの使用方を教えてください。

マイクロホン・ヘッド背面には、0 / -10dB 切り替えのアッテネータースイッチがあります。ミキサーなどへ接続しマイクロホンからの入力レベルが高いと感じた場合に -10dB へ設定してください。ミキサーのゲイン調整が適切に行えるようになります。



Q.4 どのようなノイズ対策をしていますか？

ポップノイズ軽減のため、マイクロホンには三重構造のプロテクション・グリッドを採用しています。またハンドリングノイズを軽減するため、マイク・カプセル付近にショックマウント機構を施しています。



Q.5 楽器の收音にも使用できますか？

d:facto™ は、世界中のスタジオ、劇場、放送局で楽器用マイクロホンとして採用されている「4011」をベースに設計されているため、楽器でもご使用いただけます。

Q.6 付属品を教えてください。

マイクロホン・ホルダーと、持ち運びや保管に便利なケースが付属しています。



Q.7 マイクロホン・ヘッドまたはハンドル部分をそれぞれ単品で購入できますか？

ご購入いただけます。



左：マイクロホン・ヘッド (型番：MMH4018V11B)
右：マイクロホン・ハンドル (型番：FAHV1B)

Q.8 グリルは自分で交換できますか？

できません。交換には専用の工具が必要なため、購入先へ修理をご依頼ください。

Q.9 雨天時でも使用できますか？

熱、雨、雪、湿気に強く設計されているため、ご使用いただけます。

ただし防水機能はありません。

Q.10 メーカーの保証期間は何年ですか？

5年間の長期保証です。

※5年保証の対象はマイクロホン本体のみです。以下の場合には保証対象外となりますのでご注意ください。

- ・誤った使用や分解、改造、修理など取り扱いの不備による故障。
- ・使用上の磨耗、消耗、変質等による劣化。
- ・製品の真価や適性に影響を及ぼさないわずかな偏差。
- ・製品に付属しているアクセサリ類。



<http://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12
TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp

- 商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 商品写真は、出荷時のものと一部異なる可能性があります。
- 掲載内容は2012年8月現在のものです。仕様および概観は予告なく変更されることがありますのでご注意ください。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。